

令和 4 年度における主な事業について

(金額は令和 4 年度当初予算額)

1 資源分別収集 580,550 千円

ごみの減量と資源の効果的な回収を行うため、資源の分別収集を行うとともに、自主回収に取り組んでいる子ども会などの資源回収団体に奨励金を交付します。また、水銀を含む蛍光灯の拠点回収施設を拡大するほか、金属類のうちスプレー缶、ライター、リチウムイオン電池等を内蔵する小型家電などの発火性危険物について、安全で適正な処理を実施します。

令和 4 年 4 月に施行された「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」に基づき、プラスチック製品を含めたプラスチック資源の分別収集の実施について検討します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳		支出内訳	
基金繰入金	5,050 千円	資源分別収集運搬業務等委託	570,000 千円
一般財源	575,500 千円	資源回収団体奨励金	10,000 千円
		金属類分別作業用品等消耗品	550 千円

2 環境美化啓発 3,869 千円

ポイ捨てによる空き缶などの散乱やペットのふん害の防止に対する市民の意識向上を図るため、区・町内会や各種団体と協働し啓発事業を実施します。また、快適に暮らせるまちを目指すため、年 2 回のクリーン大作戦など市民参加による地域の清掃活動を支援するほか、環境美化指導員による街頭啓発や清掃活動を実施します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳		支出内訳	
一般財源	3,869 千円	ポイ捨てふん害防止事業等消耗品	1,900 千円
		車両燃料費	683 千円
		クリーン大作戦収集車両等使用料	680 千円
		車両修繕料等	606 千円

3 ごみ減量啓発 5,345 千円

ごみの減量や4R（リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ（発生回避））を推進するため、家庭用生ごみ処理機購入費補助やごみ分別アプリによる分別方法の周知、生ごみ減量講座（ぼかし作り）などを行います。また、資源・ごみを排出する日が一目でわかる「環境カレンダー」や小学4年生が、ごみの分別・資源化を学ぶ「青空教室」で使用する副読本「くらしとごみ」を作成・配付します。



ごみ収集業務のあり方を検討するため、ごみの減量や排出マナーの向上に有効な手段の一つとされる戸別収集について、モデル地区（石尾台の一部）における実証実験を行います。

（担当：ごみ減量推進課）

財源内訳		支出内訳	
一般財源	5,345 千円	環境カレンダー等印刷費	4,000 千円
		家庭用生ごみ処理機購入費補助	1,000 千円
		携帯端末用ごみ分別アプリ使用料等	345 千円

4 リサイクルプラザ啓発 3,095 千円

ごみの減量や資源の再利用に関する情報を提供・発信し、資源循環型社会の形成に向けた効果的な啓発の活動拠点として、4R（リデュース、リユース、リサイクル、リフューズ（発生回避））に関する講座・教室・展示や、再利用品（家具類、自転車）販売、フリーマーケット、エコメッセフェスタなどを開催します。



（担当：クリーンセンター）

財源内訳		支出内訳	
手数料	5 千円	再利用家具類・自転車整備等手数料	1,198 千円
一般財源	3,090 千円	講師等謝礼	900 千円
		エコメッセフェスタ等委託	333 千円
		啓発用消耗品等	664 千円

5 クリーンセンター施設再整備【新規】7,800千円

しゅん工から約20年が経過したクリーンセンター第2工場について、今後も適正なごみ処理を継続して行うため、令和4年度から令和8年度にかけて焼却設備などの主要な機器の大規模整備（基幹的設備改良工事）を実施します。令和4年度は、整備内容に沿って詳細な設計を行います。

（担当：ごみ減量推進課）



財源内訳		支出内訳	
一般財源	7,800千円	基幹的設備改良工事施工監理業務委託	7,800千円

6 清掃事業所整備【新規】18,641千円

老朽化した設備を改修し、施設の長寿命化を図るため、令和5年度の大規模改修に向けて実施設計を行います。また、改修中の事務所機能維持のため仮設事務所を設置します。

（担当：清掃事業所）

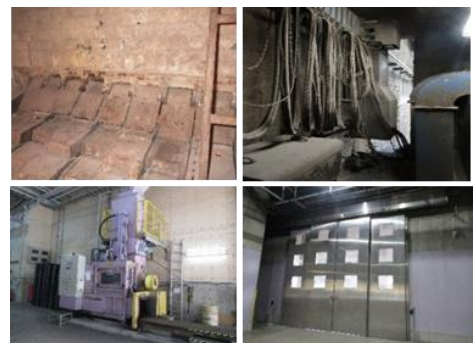


財源内訳		支出内訳	
地方債	13,500千円	大規模改修実施設計業務委託	10,000千円
一般財源	5,141千円	仮設事務所設置工事等	8,641千円

7 クリーンセンター小工事 385,000千円

ごみ処理を適切に行うため、老朽化が進んでいる焼却施設の火格子のほか、ペットボトルの圧縮梱包機、ごみ投入ピットの監視用窓の洗浄装置及びプラットフォーム出入口の扉を更新します。

（担当：ごみ減量推進課）



財源内訳		支出内訳	
地方債	288,600千円	焼却火格子取替工事	149,600千円
一般財源	96,400千円	ペットボトル圧縮梱包機取替工事	117,700千円
		自動窓洗浄装置取替工事	99,000千円
		自動扉取替工事	18,700千円

8 ごみ収集車両整備 38,500 千円

ごみ収集車について、長期使用による老朽化に伴い、パッカー車5台を更新します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳		支出内訳	
国庫支出金	5,482 千円	パッカー車	38,500 千円
一般財源	33,018 千円		

9 不法投棄防止 10,390 千円

不法投棄による交通の障害や環境悪化を未然に防ぐため、市内全域をパトロールし、啓発を行うとともに不法投棄物の撤去を実施します。また、多発する箇所では、警告看板や監視カメラの設置による再発防止を実施します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳		支出内訳	
一般財源	10,390 千円	不法投棄監視業務委託	7,200 千円
		燃料費	1,650 千円
		監視カメラ等修繕料	900 千円
		反射チョッキ消耗品等	640 千円

10 ごみステーション散乱防止【拡充】 5,204 千円

衛生的で快適な生活環境を保つため、ごみステーションにおけるごみ散乱防止に有効な防鳥用ネットを無償貸与します。また、ごみボックス設置費の補助について対象製品を拡大するとともに、補助の上限額を1基あたり5千円から1万円に増額します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳		支出内訳	
基金繰入金	500 千円	防鳥用ネット等消耗品	4,204 千円
一般財源	4,704 千円	ごみボックス設置費補助	1,000 千円